

大会期間中



大会開催状況

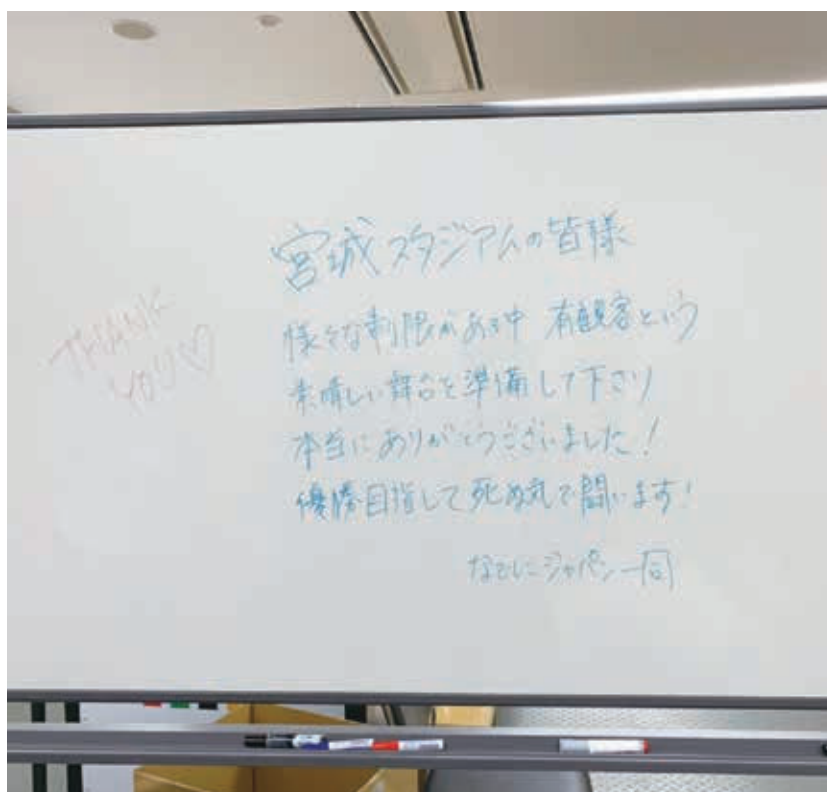
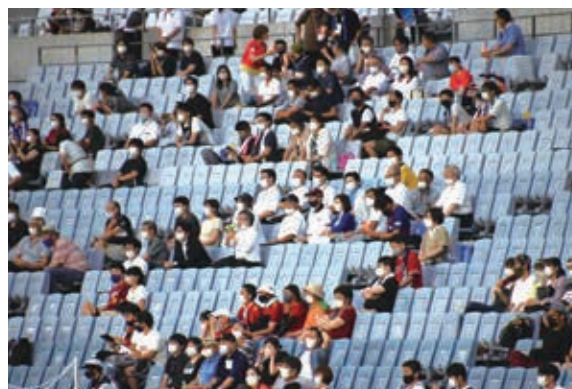
P76 宮城スタジアムでのサッカー競技大会開催までの流れ

大会運営への「復興五輪」の関わり

- ・復興芝生
- ・ビクトリーブーケ
- ・被災地食材の活用
- ・被災地木材の活用



P77 東京2020サッカー競技 宮城スタジアム試合結果





大会開催状況

宮城スタジアムでのサッカー競技大会開催までの流れ

新型コロナウイルス感染症拡大による令和3年(2021年)7月12日から8月22日までの4度目の緊急事態宣言(対象地域:東京都、沖縄県)を受けて、首都圏を中心とした大半の会場が無観客での開催となる中、宮城県では、県内の感染状況や他イベントの開催状況、県内で行われる試合のチケット販売状況等を総合的に勘案し、「収容人数の50%か1万人の少ない方」という基準に合わせ、宮

城スタジアムでのサッカー競技は観客を入れて開催されました。実際に6日間10試合に訪れた観客の数は合計で約19,300人。会場周辺では大会組織委員会と連携し、都市ボランティアが「直行直帰」のプラカードを持って試合後の感染対策を呼び掛けるなど対策を徹底しました。大会は大きなトラブルもなく無事終了。選手や観客からは感謝の声が上がりました。

大会運営への「復興五輪」の関わり

復興芝生

競技が開催される宮城スタジアムのピッチに敷き詰められていたのは、令和元年(2019年)10月に張り替えられた緑鮮やかな天然芝。この芝には東日本大震災で大きな被害を受けた山元町の農地で栽培された、塩害に強く水はけのよい「復興芝生」が使用されています。



ビクトリーブーケ

東京2020大会のメダリストに授与された副賞のビクトリーブーケには、主に東日本大震災の被災地域で栽培された花が使用され、オリンピックブーケとして、トルコギキョウ(福島県)ヒマワリ(宮城県)リンドウ(岩手県)ナルコラン(福島県)ハラン(東京都)が、パラリンピックビクトリーブーケとして、トルコギキョウ(福島県)バラ(宮城県)リンドウ(岩手県)ハラン(東京都)が使用されました。またオリンピックビクトリーブーケに当県産小型ヒマワリが活用されたことを記念し、令和3年(2021年)7月に県庁ロビーで小型ヒマワリの展示を行いました。



Tokyo2020 / Shugo TAKEMI



県庁ロビーにて展示

被災地食材の活用

選手村には、選手団に飲食を提供する拠点であるメインダイニングホールのほか、カジュアルダイニングが設置されました。カジュアルダイニングでは、日本食や被災地の食材をはじめとする日本各地の特産物を活用したメニューが、一定期間ずつローテーションで提供され、本県からは「きゅうり」「パプリカ」「ミニトマト」「銀ザケ」「生しいたけ」「米」などの食材が活用されました。

被災地木材の活用

大会期間中、選手の生活を支える施設である選手村ビレッジプラザ建設にあたっては、全国の自治体から無償で借り受けた木材がビレッジプラザの様々な部分に活用されており、本県からは登米市のスギが提供されました。また南三陸町のスギについても、新国立競技場に活用されています。

東京2020サッカー競技 宮城スタジアム試合結果

日時	組み合わせ	国名	点数	入場者数
7月21日(水) ①17:00 ②20:00	女子一次ラウンド グループF	中華人民共和国 ブラジル	0 5	約2,000人
		ザンビア オランダ	3 10	
7月24日(土) ①17:00 ②20:00	女子一次ラウンド グループF	中華人民共和国 ザンビア	4 4	約2,600人
		オランダ ブラジル	3 3	
7月27日(火) ①17:00 ②20:00	女子一次ラウンド グループG	ニュージーランド スウェーデン	0 2	約1,300人
	女子一次ラウンド グループE	チリ 日本	0 1	
7月28日(水) ①17:00 ②20:00	男子一次ラウンド グループD	ドイツ コートジボワール	1 1	約4,500人
	男子一次ラウンド グループC	オーストラリア エジプト	0 2	
7月30日(金) 17:00	女子準々決勝	カナダ ブラジル	0(4)PSO (PK戦) 0(3)	約3,400人
7月31日(土) 17:00	男子準々決勝	スペイン コートジボワール	5 AET (延長戦後) 2	約5,500人

